

刊行年次別目次

氏名	論文名	種類	頁
1 Vol. 1 No. 1 1966.9			
島田 孝一	創刊のことば	O	1
松好 貞夫	創刊にあたって	O	2
鈴木 啓祐	地域間貨物輸送量の解析と予測	A	3-20
桜井 昭平	地方自治特別法の現実的意義	A	21-37
浜田 好通	商品流通と支払手段—貨幣恐慌の一般的要因について	A	38-54
佐藤 三夫	ユマニストとデカルトの時代における社会階層の諸問題—その社会思想史的意義	A	55-76
森尾 忠憲	ラスキの民主主義理論(1)	A	77-88
高木 友三郎	経済現象の根本概念—社会科学と真理性、経済現象の指導概念	A	89-95
林 玲子	木綿問屋柏屋史料	R	96-105
速水 保	銀行主義的通貨供給方法と投資金融	N	106-111
伊藤 允博	今後の鉄道問題	N	112-120
永島 栄一	『ゲーテとの対話』について	N	121-126
杉江 義刀	握力についての考察—とくに食事後の時間の経過と握力との関係、起床後の時間の経過と握力との関係について	N	127-130
久川 太郎			
金田 邦博			
加古 宜士	P・グレイディ著『一般に認められた企業会計原則の総合的調査報告書』	B	131-135
山村 喬	第4回国際協同組合研究会議について	O	136-141
2 Vol. 1 No. 2 1966.12			
島田 孝一	都市交通政策の推移と変貌	A	1-16
高橋 秀雄	物的流通事業の経営	A	17-37
稲毛 満春	二重的経済発展の合理性	A	38-48
加古 宜士	合併における企業評価方式の再検討	A	49-65
佐藤 三夫	宗教的世界観と経済的世界観—共同体および経済の基礎範疇の分析的研究序説	A	66-84
熊田 道彦	平等原則における立法者拘束説—ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎(1)	A	85-100
佐伯 弘治	農村と相統一国家法と事実関係の懸隔をめぐって	A	101-114
伊藤 允博	青果物の流通機構—青森りんご	R	115-127
浜田 好通	「産業革命」期におけるアメリカの外国貿易	N	128-136
長島 賢二	経営管理機能におけるディレクションについて	N	137-143
佐藤 伊久男	鵜川馨著『中世英国世俗領の研究』	B	144-147
3 Vol. 2 No. 1 1967.5			
松好 貞夫	上代日本の貨幣と貨幣観について	A	1-20
伊藤 允博	有料道路成立に関する理論的研究	A	21-33
鈴木 啓祐	都市人口に見られるZipfの順位法則の成立機構	A	34-49
桜井 昭平	戦後イギリス地方公共団体の区域法制の改革	A	50-63
永島 栄一	ゲーテと音楽分野—特にモーツアルトとの関連的考察	A	64-76
林 玲子	十組問屋史料(1)	R	77-86
加古 宜士	土地・建物・機械設備の購入に伴う付随費用の原価性	N	87-94

氏名	論文名	種類	頁
大久保 寛二	第1次大戦直後のプレヒト	N	95-100
杉江 義刀	本学学生の体位と運動能力についての考察	N	101-110
久川 太郎			
金田 邦博			
稲毛 満春	アイチャー、ウィット共編『経済発展における農業』	B	111-113
森尾 忠憲	ロバート・E・ドウズ著『労働党左派—独立労働党 1893～1940』	B	114-118
4 Vol. 2 No. 2 1967.9			
浜田 好通	産業資本段階におけるアメリカの外国貿易(1)	A	1-19
鈴木 啓祐	新規就業若年労働力の地域間移動	A	20-36
佐藤 三夫	「国家理性」の時代における世界観	A	37-66
永島 栄一	ドイツ・ロマン主義文学とロマン主義歌劇	A	67-81
黒田 維訓	『スペイン悲劇』考—その復讐劇的面の一考察	A	82-94
林 玲子	十組問屋史料(2)	R	95-105
小山田 義夫	伊勢神宮役夫工米制度について—院政期を中心として	N	106-119
久川 太郎	思春期発育に影響を及ぼす諸因子の分析—特に初潮について	N	120-129
稲毛 満春	N.B.E.R.編『欠員の測定と解釈』	B	130-133
吉田 準三	H.I. アンソフ著『経営戦略論』	B	134-137
佐藤 伊久男	日本西洋史学会第18回大会報告	O	137
高橋 秀雄	流通の概念について	O	138-139
加古 宜士	日本会計研究学会第26回大会の焦点	O	139
5 Vol. 2 No. 3 1967.12			
中島 勇次	交通機関に関する原価概念の吟味	A	1-7
鈴木 啓祐	引力モデルの一般化とその成立機構	A	8-18
熊田 道彦	平等原則における立法者拘束説—ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎(2)	A	19-34
森尾 忠憲	ラスキの民主主義理論(2)	A	35-57
永島 栄一	ゲーテと歌劇活動—特にワイマール時代を中心として	A	58-69
林 玲子	十組問屋史料(3)	R	70-78
高木 友三郎	物価と新設備投資との関連論—国際収支の見通し	N	79-82
速水 保	ふたたび銀行主義的通貨供給方法と投資金融について	N	83-89
板倉 勝高	長野県南安曇農村部への工業進出	N	90-97
黒田 維訓	ヒエロニモからハムレットへ	N	98-105
佐藤 三夫	ポール・O・クリステッラー著『イタリア・ルネッサンスの8人の哲学者』	B	106-112
大久保 寛二	20世紀のドイツ文芸	O	113
6 Vol. 3 No. 1 1968.5			
工藤 和馬	鉄道不採算線問題の本質	A	1-10
吉田 準三	製品革新と経営組織—ロルシュの所説を中心として	A	11-25
加古 宜士	不確実性下の利益測定—ジェディキ・スプラウスの構想	A	26-42
佐伯 弘治	航空事故と損害賠償—航空運送人の民事責任原理の検討	A	43-56
板倉 勝高	文政11年改諸国鑄物師名寄記	R	57-68
伊藤 允博	物的流通費用の国際比較について	N	69-74
桜井 昭平	第2次大戦後におけるロンドン行政の諸問題—ロンドン行政法成立の背景(1)	N	75-86
久川 太郎	不快指数	N	87-99
稲毛 満春	ハリー G. ジョンソン著『貨幣経済学論文集』	B	100-104
速水 保	金融学会関東合同部会	O	105-106
7 Vol. 3 No. 2 1968.8			
	吉田周平教授 略歴ならびに主著	O	2

氏名	論文名	種類	頁
島田 孝一	故吉田周平教授追悼 弔辞	O	3
村瀬 示路	故吉田周平教授追悼 お別れの言葉	O	4
黒田 維訓	吉田先生遺稿集の序にかえて	O	5-6
吉田 周平	吉田教授遺稿集	O	7-15
矢澤 秀雄	ファンド・フロー分析—ジェディキ／スプラウスの所説を中心にして	A	17-33
佐藤 三夫	デカルトにおける良識	A	34-54
黒田 維訓	ハムレット批判史の効用	A	55-64
鈴木 啓祐	A Method of the Statistical Analysis of Spatial Phenomena	A	65-85
林 玲子	十組問屋史料 (4)	R	86-92
伊藤 允博	流通センターの展望と問題点	N	93-99
久川 太郎	騒音についての実験的研究—特に作業能率と正確度について	N	100-110
加古 宜士	R. K. ジェディキ／R. T. スプラウス著『アカウンティング・フロー—利益・資金・現金』	B	111-115
浜田 好通	現代資本主義の歴史的特質	O	116-117

8 Vol. 3 No. 3 1968.11

高橋 秀雄	経営理念と物的流通の管理	A	1-18
松好 貞夫	渤海との交渉についての一考察	A	19-30
吉田 準三	長期経営計画の実態—アメリカの45社の実態分析	A	31-45
加古 宜士	減価償却における費用配分思考の再吟味	A	46-54
鈴木 啓祐	経済変動と物資輸送量	A	55-85
伊藤 允博	流通革命とビッグ・ストア	A	86-99
中本 誠一	試論—ジョイスの『追放者』(I)	N	100-106
渡辺 漢子	Holiday Golightly, Travelling	N	107-116
久川 太郎	騒音	N	117-136
金田 邦博	嘉納治五郎の武道観について—柔道家としての嘉納治五郎と彼の柔道理念を中心に	N	137-146

9 Vol. 3 No. 4 1969.2

吉田 準三	企業と環境—経営目標と社会的環境	A	1-15
桜井 昭平	第2次大戦後におけるロンドン計画行政の諸問題—ロンドン行政法成立の背景 (2)	A	16-37
荻野 博	イギリスのアラブ政策—第1次世界大戦下のメソポタミアを中心として (1)	A	38-54
永島 栄一	Th. シュトルムの世界像における二律背反—女性像の解析を通して	A	55-72
林 玲子	十組問屋史料 (5)	R	73-80
板倉 勝高	北陸機業の生産流通体系の概観—北陸共同研究報告 (1)	N	81-97
久川 太郎	純潔教育	N	98-108
矢澤 秀雄	アンドリュウ・C・ステッドリー著『予算統制と原価態様』	B	109-113
辻井 敏雄	地震予知研究の現状とみとおし	O	114-118

10 Vol. 4 No. 1 1969.5

矢澤 秀雄	物的流通コストと物的流通活動の評価	A	1-18
吉田 準三	経営戦略の統計的選択法	A	19-34
矢野 勇	米をめぐる経済分析	A	35-47
鈴木 啓祐	リニア・プログラミングの東京都心部のゴミ処理計画への適用	A	48-70
松好 貞夫	後陽成帝の譲位と官女事件—桂御所についての第3稿	A	71-81
荻野 博	イギリスのアラブ政策—第1次世界大戦下のメソポタミアを中心として (2)	A	82-97
森尾 忠憲	ラスキの民主主義理論 (3)	A	98-120
林 玲子	十組問屋史料 (6)	R	121-127
佐藤 三夫	歴史認識の方法序説	N	128-135

氏名	論文名	種類	頁
11 Vol. 4 No. 2 1969.8			
浜田 好通	産業資本段階におけるアメリカの外国貿易 (2)	A	1-41
吉田 準三	2つのトップ・マネジメント研究—ホールデンらの新、旧二著の比較研究	A	42-56
板倉 勝高	東京日用消費財工業の生産体系と地域配置	A	57-68
鈴木 啓祐	地域的人口変動の計量経済学的解析	A	69-80
永島 栄一	Th. シュトルムにおける自然描写の特徴と手法	A	81-98
久川 太郎	平衡感覚についての考察	N	99-110
12 Vol. 4 No. 3 1969.11			
工藤 和馬	イギリス陸上交通政策の系譜—1968年イギリス運輸法を一つの終端として	A	1-12
伊藤 允博	経営戦略と物的流通システム	A	13-27
吉田 準三	経営情報統制システム—コンピューター利用のMICS	A	28-43
知念 英行	ゲーテの古典主義—科学と芸術	A	44-58
林 玲子	十組問屋史料 (7)	R	59-65
加古 宜士	長期使用資産における部分的陳腐化事象の認識方法	N	66-73
黒田 維訓	史劇作者としての逍遙 (I)	N	74-79
高橋 秀雄	ブリュワー著『ロークレマティックス』	B	80-81
13 Vol. 4 No. 4 1970.2			
吉田 準三	合理的経営計画設定の新技法—その価値と限界について	A	1-17
加古 宜士	時価主義減価償却会計への移行手続序説—ペイトンの中和化法と新出発法を中心として	A	18-25
兵頭 図南雄	所得分配率の変化と三要素経済成長モデル	A	26-31
熊田 道彦	平等原則における立法者拘束説—ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎 (3)	A	32-44
赤繁 義樹	ジョン・ロック解釈の問題—論証道徳	A	45-54
知念 英行	ドイツにおける古典主義の成立—Autonomieの思想を中心として	A	55-71
松田 治	ホラーティウスのカルミナⅢ _{1.6} について (1)	A	72-83
14 Vol. 5 No. 1 1970.5			
松好 貞夫	融通の原型、出挙制度	A	1-20
高橋 秀雄	国際複合運送条約案について	A	21-37
桐山 武			
浜田 好通	産業資本段階におけるアメリカの外国貿易 (3)	A	38-81
矢澤 秀雄	物的流通システムへの利益アプローチ—物流差益	A	82-99
赤繁 義樹	ジョン・ロック解釈の問題—快楽主義	A	100-109
松好 貞夫	明治初期の会社企業の組合主義について	N	110-115
矢野 勇	流通論あるいはマーケティングについての覚え書	N	116-120
山村 喬	ヨーロッパ見聞記	O	121-123
	昭和45年卒業生卒業論文	O	124-127
15 Vol. 5 No. 2 1970.9			
速水 保	貨幣の中立性—その作用様式の相違と経済成長に与える影響について	A	1-18
高木 寿一	アダム・スミスの『国富論』における財政学説の主要課題の検討	A	19-39
山口 一臣	ペンローズおよびマリスの企業成長論	A	40-55
加古 宜士	カレント・コスト会計情報の有用性について	A	56-66
永島 栄一	Th. シュトルムの孤独と愛の形而上学	A	67-81
関口 正和	ジョージ・オーウェルの『パリとロンドンで零落して』をめぐって	A	82-96
久川 太郎	青年期と交通事故	A	97-117
佐藤 三夫	ポール・O・クリステッラー著『古典とルネサンス思想』	B	118-128

氏名	論文名	種類	頁
吉田 準三	川浪幸倫・向摯著『マーケティング戦略システム』	B	129-133
林 玲子	十組問屋史料 (8)	R	134-142
16 Vol. 5 No. 3 1970.11			
工藤 和馬	交通政策の理論的基盤の一考察	A	1-12
鈴木 啓祐	地域間物資輸送構造とその安定性に関する一考察	A	13-24
兵頭 凶南雄	資本の評価と利子率	A	25-39
長田 三男	外国人学校制度に関する若干の考察	A	40-50
知念 英行	ハイデッガーと18世紀ドイツ文化	A	51-66
松田 治	フランス語前史—ガロ=ロマン期について	A	67-81
辻井 敏雄	ロレンツの周辺 (1)	A	82-92
矢澤 秀雄	物的流通における距離と時間—ヘスケットを中心にして	N	93-98
黒田 維訓	史劇作者としての逍遙 (II)	N	99-106
知念 英行	ゲシュタルト心理学の認識論的意味—ドイツ文化を背景にして	N	107-117
高橋 秀雄	W.A. ロブソン著・高橋達男訳『政府と企業—英国における産業国有化の実態』	B	118-119
17 Vol. 5 No. 4 1971.2			
島田 孝一	日本国有鉄道の財政再建計画について	A	1-13
鈴木 啓祐	ファーンズ法によるOD表の修正における2,3の問題について	A	14-22
加古 宜士	資産の一般概念と個別概念 (1)	A	23-37
山口 一臣	企業成長の実証分析	A	38-50
荻野 博	古代南アラビアの灌漑—ベイハーン地方を中心として	A	51-75
辻井 敏雄	ロレンツの周辺 (2)	A	76-88
関口 正和	『牧師の娘』試論	A	89-105
小堀 三郎	『バートルビー』における沈黙の論理	A	106-118
大久保 寛二	ハンス・ヘニー・ヤーンの戯曲	A	119-128
佐伯 弘治	大学問題の法社会学的考察 (1)	N	129-144
18 Vol. 6 No. 1 1971.5			
高木 寿一	「公共経済学 (Public Economics)」に関連する問題 (1)	A	1-13
加古 宜士	資産の一般概念と個別概念 (2) —資産の分類基準	A	14-23
浜田 好通	産業資本段階におけるアメリカの外国貿易 (4)	A	24-64
岡田 利克	名義書換の失念と新株引受権	A	65-75
辻井 敏雄	ロレンツの周辺 (3)	A	76-86
赤繁 義樹	D. ヒューム—道徳的区別について	A	87-92
永島 栄一	郷土詩人Th. シュトルム	A	93-100
小堀 三郎	『緋文字』の心理学的考察	A	101-117
久川 太郎	交通安全施設、とくに横断歩道橋について	A	118-129
高橋 秀雄	リューベン・グロナウ『旅客輸送における時間価値—航空旅行の需要』	B	130-131
鈴木 啓祐	昭和46年卒業生卒業論文	O	132-136
19 Vol. 6 No. 2 1971.9			
板倉 勝高	工業集積と集積率による都市の階層区分	A	1-11
鈴木 啓祐	計量経済学的モデルによる地域の労働力人口変動の解析—わが国およびアメリカ合衆国の地域の労働力人口の解析	A	12-29
速水 保	貨幣的成長理論への証券の導入について	A	30-44
矢澤 秀雄	物的流通情報と会計システム	A	45-55
知念 英行	自然認識におけるAutonomieの思想 (1) —ドイツ文化の源泉	A	56-88
松田 治	ホラーティウスのカルミナⅢ _{1.6} について (2)	A	89-105

氏名	論文名	種類	頁
小堀 三郎	「狂気」への意思(1) — 『モビー・ディック』をめぐって	A	106-118
佐藤 三夫	プラトンの『饗宴—愛について』に関するマルシリオ・フィチーノの注解(1)	T	119-128
高木 征三	祭魚洞文庫について	R	129-146
20 Vol. 6 No. 3 1971.11			
板倉 勝高	工業の質による都市の4区分—工業集積率と給与水準による	A	1-20
永田 正	唯物史観と宗教	A	21-35
工藤 和馬	総合交通体系論の歴史的本質	A	36-50
吉田 準三	適応的経営計画設定	A	51-66
鈴木 啓祐	廃棄物の発生機構とその処理計画に関する一考察	A	67-78
知念 英行	自然認識におけるAutonomieの思想(2) — ドイツ文化の源泉	A	79-107
佐藤 三夫	プラトンの『饗宴—愛について』に関するマルシリオ・フィチーノの注解(2)	T	108-115
久川 太郎	青年期の行動様式	N	116-127
山口 一臣	チェーンストアN社の企業分析	N	128-138
兵頭 凶南雄	資本および資本財の評価について	N	139-141
21 Vol. 6 No. 4 1972.2			
松好 貞夫	平将門の叛乱について	A	1-19
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に(1)	A	20-50
比企 修	塩素の簡易定量法	A	51-53
板倉 勝高	足利の都市形成と工業化について	A	54-69
定村 禮士	アメリカにおける小売り活動	A	70-80
岩崎 修	国際貿易における要素の移動性と価格均等化—R. A. Mundellの所説をめぐって	A	81-93
佐伯 弘治	大学問題の法社会学的考察(2)	N	94-101
板倉 勝高	千葉県工業	N	102-113
林 玲子	十組問屋史料(9)	R	114-122
中村 博男	欧文レファレンス・ブッカー—書誌・目録・索引・書評	N	123-128
22 Vol. 7 No. 1 1972.5			
松好 貞夫	律令体制下の生産と労働	A	1-12
高橋 秀雄	スーパー・チェーンの経営的特性	A	13-24
鈴木 啓祐	都市人口の分布の型とその発生機構について—都市人口密度への対数正規分布のあてはめ	A	25-41
矢澤 秀雄	流通業の商品管理会計	A	42-63
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に(2)	A	64-86
長田 三男	現代日本の教育改革の方向と問題点—中央教育審議会の答申(昭和46年6月)を中心にして	A	87-114
知念 英行	17世紀におけるAutonomieの思想	A	115-128
佐藤 三夫	プラトンの『饗宴—愛について』に関するマルシリオ・フィチーノの注解(3)	T	129-137
松田 治	ホラーティウスのカルミナⅢ ₁₋₆ について(3)	T	138-146
小堀 三郎	『老人と海』覚え書	N	147-155
久川 太郎	男子における思春期発育の分析, とくに精通現象について	N	156-169
中村 博男	報文“流通経済大学論集”に現われたる引用文献調査—とくに国内定期刊行物の利用とその収集に関する諸問題	N	170-177
中村 博男	報文“季刊理論経済学”に現われたる引用文献調査—とくに定期刊行物を中心として	N	178-183
	昭和47年卒業生卒業論文	O	184-188
	『流通経済論集』総目次(創刊号~第21号)	O	189-205

氏名	論文名	種類	頁
23 Vol. 7 No. 2 1972.9			
矢澤 秀雄	物的流通システムにおける戦略的計画	A	1-18
吉田 準三	現代企業の制度的背景—経営管理総論 (I)	A	19-31
鈴木 啓祐	わが国労働力人口の地域的分布の計量経済学的解析	A	32-48
黒田 維訓	T. カポーティ緒論	A	49-59
松田 治	ラテン語動詞sumの構造	A	60-69
板倉 勝高	大都市零細工業の地位と性格	N	70-77
速水 保	昭和47年度金融学会春季大会	O	78-84
中村 博男	報文“経済理論学会年報”に現われたる引用文献調査—とくに定期刊行物の引用からみたマルクス経済学と近代経済学の文献利用	R	85-89
中村 博男	わが国の経済学およびその周辺領域文献の統計的分析1971—原雑誌選択の試み	R	90-96
高木 征三	祭魚洞文庫沖縄・奄美諸島関係文献解題	R	97-103
24 Vol. 7 No. 3 1972.12			
高橋 秀雄	通勤定期運賃問題	A	1-16
吉田 準三	経営におけるリーダーシップ—経営管理総論 (II)	A	17-33
矢澤 秀雄	アメリカにおける物流管理の現状と物流コスト・トレード・オフ	A	34-46
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に (3)	A	47-80
長田 三男	義務教育教科書無償制度確立の経緯	A	81-96
山口 一臣	O. E. ウイリアムソンの経営者自由裁量モデル	N	97-105
中村 博男	信託関係邦文文献目録 (1)	R	106-109
中村 博男	数的に見た沖縄関係邦文文献	R	110-114
25 Vol. 7 NO. 4 1973.3			
鈴木 啓祐	ダイナミック・プログラミングの廃棄物運搬計画への適用	A	1-19
吉田 準三	経営管理過程総説—経営管理総論 (III)	A	20-33
関口 正和	アラン・シリトーの若い夫婦の物語	A	34-51
久川 太郎	余暇活動	A	52-72
板倉 勝高	地域研究の事前調査	N	73-89
松田 治	ジェローム・カルコピノ著『古代ローマの日常生活』(抜萃訳)	T	90-93
中村 博男	学術雑誌の書誌的分析—学術雑誌の流通性の向上のために	R	94-98
中村 博男	数的に見た信託関係邦文文献	R	99-105
26 Vol. 8 No. 1 1973.7			
矢澤 秀雄	輸送原価計算の方法とその理論上の問題点	A	1-17
吉田 準三	経営計画過程 (上)—経営管理総論 (IV)	A	18-28
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に (4)	A	29-64
知念 英行	ルネッサンスにおける経済と文化	N	65-74
久川 太郎	学校開放—とくに校庭開放について	N	75-89
中村 博男	わが国の経済学およびその周辺領域文献—その現状と分析1972	R	90-95
鴻巣 博司			
中村 博男	掲載論文の分野別分布から見た学術雑誌の評価—とくに経済学部単科の私大	R	96-102
鴻巣 博司	刊行誌について		
黒田 維訓	トマス・キッド作『スペイン悲劇』(1)	T	(1)-(25)
27 Vol. 8 No. 2 1973.10			
鈴木 啓祐	予測結果の評価に関する一考察	A	1-11
吉田 準三	経営計画過程 (中)—経営管理総論 (V)	A	12-36
長田 三男	学長 (総長) 選考制度の改革に関する若干の考察—「学生参加」を中心として	A	37-58

氏名	論文名	種類	頁
十合 眺	小売業者の商品分類戦略	A	59-70
辻井 敏雄	人口静止と人類の危機	N	71-82
中村 博男	報文“流通経済論集”に現われたる引用文献調査—とくに文献収集のために	R	83-88
鴻巣 博司	昭和48年卒業生論文	O	89-94
黒田 維訓	トマス・キッド作『スペイン悲劇』(2)	T	(1)-(20)

28 Vol. 8 No. 3 1973.12

長島 賢二	経営組織における人間観の展開	A	1-19
長谷川 哲嘉	資産評価基準に関する一考察	A	20-40
知念 英行	ゾムバルトとウェーバー—その思想史的位置	A	41-51
岡田 利克	商号の登記抹消請求権について	A	52-77
中本 誠一	試論—ジョイスの「追放者」(II)	A	78-86
矢澤 秀雄	共同配送の導入	N	87-94
定村 禮士	地域商業の諸問題について(1)	N	95-102
知念 英行	ゾムバルト著『19世紀の科学技術』	T	103-122
関口 正和	E. M. フォースター著『D. H. ロレンス』	T	123-127
中村 博男	大学の図書館—その建築と活動との関連について	R	128-133

29 Vol. 8 No. 4 1974.3

松好 貞夫	近世の貨幣改鋳と価値の問題(未定稿)	A	1-16
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に(5)	A	17-58
吉田 準三	経営計画過程(下)—経営管理総論(VI)	A	59-71
林 玲子	近世における塵芥処理	A	72-86
十合 眺	廃棄物の逆流通	A	87-93
鈴木 啓祐	廃棄物の発生と対策	A	94-112
速水 保	流通システム開発センター編『再生資源物流システム改善報告書』	B	113-116
中村 博男	物的流通関係邦文図書目録(1)	R	117-133

30 Vol. 9 No. 1 1974.8

鈴木 啓祐	シミュレーションによる都市人口の解析	A	1-28
吉田 準三	経営組織過程(上)—経営管理総論(VII)	A	29-40
荻野 博	西方世界とインド洋貿易—ヘレニズム時代・ローマ帝政初期を中心に(6)	A	41-75
中村 博男	物的流通関係邦文図書目録 補遺(2)	R	76-82
黒田 維訓	トマス・キッド作『スペイン悲劇』(3)	T	(1)-(21)

31 Vol. 9 No. 2 1974.12

板倉 勝高	東日本における工業の圏構造	A	1-8
山口 一臣	アメリカ巨大企業における財務政策—AT&Tの事例を中心として	A	9-37
吉田 準三	経営組織過程(中)—経営管理総論(VIII)	A	38-46
長田 三男	戦後における道德教育実施の経緯—昭和20年～27年まで	A	47-64
中村 博男	物的流通関係邦文図書目録 補遺(3)	R	65-67
	昭和49年度卒業生論文	O	68-73

32 Vol. 9 No. 3 1975.2

鈴木 啓祐	エントロピーによる景観構造の定量的観察	A	1-14
板倉 勝高	ヨーロッパの地場産業と都市形成	A	15-30
吉田 準三	経営組織過程(下) I —経営管理総論(IX)	A	31-41
関口 正和	『白孔雀』試論	A	42-61
中村 博男	経済学とこれに関係のある分野のわが国の索引—比較・分析(1)	R	62-65

氏名	論文名	種類	頁
黒田 維訓	トマス・キッド作『スペイン悲劇』(4)	T	(1)-(8)
33 Vol. 9 No. 4 1975.3			
鈴木 啓祐	モデルによる地域的人口再配分の定量的解析	A	1-22
吉田 準三	経営組織過程(下)Ⅱ—経営管理総論(X)	A	23-30
佐藤 三夫	ピコ・デッラ・ミランドラとエルモラオ・バルバロにおける雄弁と哲学	A	31-46
関口 正和	文学に現われた安楽死	A	47-63
辻井 敏雄	横浜駅西口繁華街における地震防災研究調査	N	64-85
小堀 三郎	「あざ」覚え書	N	86-91
中村 博男	経済学とこれに関係のある分野のわが国の索引—比較・分析(2)	R	92-95
34 Vol. 10 No. 1 1975.7			
鈴木 啓祐	郵便物交流量の解析	A	1-18
吉田 準三	経営統制過程—経営管理総論(XI)	A	19-30
定村 禮士	地域商業の諸問題について(2)	N	31-37
久川 太郎	余暇とスポーツ活動	N	38-54
速水 保	James E. Meade: The Theory of Economic Externalities	B	55-61
35 Vol. 10 No. 2 1975.10			
加古 宜士	公益法人会計の特質と計算構造	A	1-16
板倉 勝高	千葉県の小売商業都市	A	17-27
森尾 忠憲	マキャベリの政治理論の基礎—歴史的方法について	A	28-46
石沢 末三	生産要素の数が生産物の数より多い場合の要素価格均等化に関するノート	N	47-52
	昭和50年度卒業生論文	O	53-57
36 Vol. 10 No. 3 10周年記念号 1976.2			
佐伯 弘治	10周年記念号によせて	O	1-2
鎌田 一義	1920年代のアメリカ自動車産業における「流通の系列化」	A	3-14
鈴木 啓祐	都市と道路の相互関係についての定量的解析	A	15-25
長谷川 哲嘉	継続的現時会計(CCA)の計算システム(1)	A	26-36
山口 一臣	アメリカ製菓・製パン業における巨大企業の出現	A	37-49
吉田 準三	一つの投資決定の数学的モデル—ドレーゼの所説を中心として	A	50-56
荻野 博	ユスティニアヌスのエティオピア遣使について	A	57-66
佐藤 三夫	ジャンノッツォ・マネッティ著『人間の尊厳と優越について』	A	67-89
黒澤 英典	終戦直後の公民科教育の成立過程	A	90-99
関口 正和	D. H. ロレンスの『牧師の娘たち』	A	100-110
小堀 三郎	『ベニト・セレノ』	A	111-120
中本 誠一	Anglo-Irish Relations between James Joyce and his <i>Exiles</i>	A	120-123
矢野 勇	流通、情報、サービス産業、この15年—Post industrial societyへのPrelude	N	124-133
浜田 好通	流通問題の経済理論のための準備ノート	N	134-147
速水 保	流通の基本的形態としての貨幣・金融的流通	N	148-153
加古 宜士	バッカーの現在価値会計モデル	N	154-163
辻井 敏雄	地震対策への提言	N	164-170
	『流通経済論集』総目次(創刊号～第35号)	O	171-183
37 Vol. 10 No. 4 1976.3			
鈴木 啓祐	増殖過程の微視的構造から得られた波動的成長曲線	A	1-26
定村 禮士	小売商業の需要量の検討	A	27-35
十合 眺	木製家具の商品特性	N	36-52
小山田 義夫	承久の大内裏再建事業について—造営費調達形態を中心として	N	53-60

氏名	論文名	種類	頁
38 Vol. 11 No. 1 1976.7			
小池田 富男	古典派価値理論と《販路説》—《販路説》の二類型	A	1-24
森尾 忠憲	スピノザ政治理論の基底(1)—『知性改善論』を中心にして	A	25-44
黒澤 英典	OECD諸国における高等教育改革の動向	A	45-66
久川 太郎	都市における友人と余暇生活	N	67-73
林 玲子	木綿問屋川喜田家史料(1)—寛文～元禄初年を中心に	R	74-80
中村 博男	Catalog of Western Books on Physical Distribution (I)	R	81-93
吉田 準三	ロバート・アルバニーズ著『成果責任達成のための経営管理』	B	94-97
佐藤 三夫	マルスィーリオ・フィチーノ著『精神に関する五つの問題』	T	98-109
黒田 維訓	T. カポーティ著『ダイヤモンド・ギター』	T	(1)-(10)
39 Vol. 11 No. 2 1976.10			
矢野 勇	成長過程における農産物の価格形成と流通をめぐる諸側面(1)	A	1-9
長谷川 哲嘉	継続的現時会計(CCA)の計算システム(2)	A	10-35
鈴木 啓祐	Characteristics of the Final Form Found through the Reduced Form: Systematizing the Relationship between the Three Forms, Structural, Reduced, and Final Forms	A	36-42
中村 博男	Catalog of Western Books on Physical Distribution (II)	R	43-51
中村 博男	Catalog of Western Books on Advertising (I)	R	52-61
萩野 博	山田憲太郎著『東亜香料史研究』	B	62-75
	昭和51年卒業論文	O	76-80
40 Vol. 11 No. 3 1977.1			
鈴木 啓祐	グラフにおけるminimax,maximin,maximum,minimum点—廃棄物処理施設の建設地点に関する考察	A	1-24
速水 保	貨幣の取引需要と予備的需要について	A	25-30
鎌田 一義	昭和40年代前半期の金融機構(1)—インフレーションの金融的側面	A	31-51
松田 治	ホラーティウスにおけるトロヤ戦争の英雄たち(1)	A	52-63
十合 眺	中小企業の海外投資の動向と一事例	N	64-71
小堀 三郎	メルヴィル小品覚え書き—『ピアザ』の場合	N	72-76
中村 博男	Catalog of Western Books on Marketing (I)	R	77-99
中村 博男	Catalog of Western Books on Retail and Wholesale (I)	R	100-116
41 Vol. 11 No. 4 1977.3			
加古 宜士	現在価値会計の構造と問題点—サンディランズ方式の再吟味	A	1-20
鈴木 啓祐	情報と物的流通	A	21-36
湯沢 威	イギリス初期鉄道業の基本的性格—ストックトン・ダーリントン鉄道をめぐって	A	37-51
矢野 勇	成長過程における農産物の価格形成と流通をめぐる諸側面(2)	A	52-59
原 章二	ベルクソンの美学の試み(1)	A	60-75
辻井 敏雄	横浜駅西口繁華街における地震防災研究調査—地下街からの避難	N	76-83
42 Vol. 12 No. 1 1977.7			
石沢 末三	Equal Rate of Returns under the Objective Demand Function	A	1-7
渡辺 博史	農村の開発方向と住民意識に関する調査研究—茨城県稲敷郡桜川村の事例	A	8-28
原 章二	ベルクソンの美学の試み(2)	A	29-48
中村 博男	Catalog of Western Books on Commerce and Commercial (I)	R	49-68
中村 博男	Catalog of Western Books on Marketing (II)	R	69-73
43 Vol. 12 No. 2 1977.11			
鈴木 啓祐	人口中心点の研究の歴史的考察	A	1-37

氏名	論文名	種類	頁
松田 治	ホラーティウスにおけるトロヤ戦争の英雄たち (2)	A	38-52
原 章二	ベルクソンの美学の試み (3)	A	53-63
林 玲子	木綿問屋川喜田家史料 (Ⅱ) 一元禄5年～享保5年	R	64-72
44 Vol. 12 No. 3 1978.2			
鈴木 啓祐	シミュレーションによる交通流の解析	A	1-8
田多 英範	戦後日本における財政投融资の役割	A	9-29
佐伯 弘治	津地鎮祭最高裁判決の一考察	A	30-39
藤枝 征司	ガエタノ・モスカ研究 (1)	A	40-52
荻野 博	ペルシャ湾貿易の黎明期—近年の考古学の成果を中心として	N	53-67
45 Vol. 12 No. 4 1978.3			
森尾 忠憲	政治過程論の批判的検討—D. E. トルーマンの政府概念をめぐって	A	1-26
柴田 寛幸	インフレーション下における企業の投資決定	A	27-40
佐藤 三夫	史的唯物論の科学的形態について—ベネデット・クローチェ著『史的唯物論とマルクス主義経済学』	T	41-51
長谷川 哲嘉	カレント・コスト会計における棚卸資産取引の処理	N	52-64
竹浪 聰	本学学生の国語表記の実態—読解を妨げるもの	N	65-74
久川 太郎	体力	N	75-82
46 Vol. 13 No. 1 1978.8			
鈴木 啓祐	都市内人口分布の解析とシミュレーション	A	1-29
黒澤 英典	前田多門の教育理念 (1) —敗戦直後の文教責任者として	A	30-45
佐藤 三夫	シュタムラー教授の本—ベネデット・クローチェ著『史的唯物論とマルクス主義経済学』	T	46-54
藤枝 征司	W. J. モムゼン著『マックス・ヴェーバーとドイツの政治1890-1920』	T	55-68
吉田 準三	吉川栄一著『参加の経営と企業革新—職場と労働の人間化』	B	69-71
47 Vol. 13 No. 2 1978.11			
岡田 利克	議決権の代理行使	A	1-23
鈴木 啓祐	森林評価の一方法	A	24-48
森尾 忠憲	スピノザ政治理論の生成 (1)	A	49-71
柴田 寛幸	財務計画、予算管理および数理計画法に関する一考察—J. C. T. マオの所説を中心として	N	72-87
矢野 勇	加藤譲・荏開津典生編『インフレーションと日本農業』	B	88-92
48 Vol. 13 No. 3 1979.1			
小池田 富男	貨幣と商品流通—流通手段論を中心として	A	1-24
生田 保夫	交通市場の後退と私的交通	A	25-37
鹿兒島 繁雄	ゴート語「接置動詞」の用法について	A	38-58
佐藤 三夫	フランチェスコ・ペトラルカ著『ヴァントゥー山登攀』	T	59-74
林 玲子	大阪織物問屋村西商店史料	R	75-81
49 Vol. 13 No. 4 1979.3			
森尾 忠憲	スピノザ政治理論の生成 (2)	A	1-32
黒澤 英典	前田多門の教育理念 (2) —敗戦直後の文教責任者として	A	33-48
竹浪 聰	万治版白氏文集巻第三・四和訓索引	R	(1)-(21)
50 Vol. 14 No. 1 1979.7			
加古 宜士	英米における物価変動会計の現状 (1)	A	1-14

氏名	論文名	種類	頁
柴田 寛幸	フィナンチールンクの体系と投資概念について—経営財務論の体系を中心として	A	15-33
鈴木 啓祐	Statistical Indicators of the Movement of the Position of Spatial Distribution of Population: A Statistical Analysis of Regional Data of Population	A	34-47
生田 保夫	私的交通の意味	A	48-72
知念 英行	カントとスミス—比較座標軸をもとめて	A	73-88
松田 英	チョーサーのLegend of Good Women—試論	A	89-98
51 Vol. 14 No. 2 1979.11			
長谷川 哲嘉	1960年代のアメリカにおける一般に認められた会計原則の展開	A	1-27
鈴木 啓祐	The Characteristics of the Changes of the Distribution of Population of Cohorts in Japan	A	28-59
佐藤 三夫	G. マネッティ著『人間の尊厳と優越について』	T	60-84
吉田 準三	情況適応の経営計画—コンティンジェンシー・アプローチ	N	85-92
52 Vol. 14 No. 3 1980.2			
知念 英行	カントとスミス—国家と社会	A	1-18
生田 保夫	アメリカ国民経済生成期における鉄道の役割 (I)	A	19-39
岡田 利克	株式の仮装払込に関する問題点	A	40-60
森尾 忠憲	スピノザ政治理論の基底 (2)	A	61-79
佐藤 三夫	G. ピコ・デッラ・ミランドラ著『人間の尊厳についての演説』	T	80-100
浜田 好通	第1次大戦前におけるアメリカ金融資本の蓄積構造—鉄鋼業と鉄道業の関連を中心に	N	101-114
林 玲子	幕末・維新时期における大坂—江戸間の商品流通史料—木田家九店文書	R	115-132
53 Vol. 14 No. 4 1980.3			
石田 譲	1381年一揆におけるロンドン (1)	A	1-24
生田 保夫	アメリカ国民経済生成期における鉄道の役割 (II)	A	25-48
小林 均	アメリカにおける租税改革について—フェルドスタインの議論を中心として	A	49-59
加古 宜士	英米における物価変動会計の現状 (2) —ASC, ED24とFASB, Statement 33を中心に	A	60-72
松田 英	チョーサーの描いた軍神 Mars	A	73-78
矢野 勇	1979年ノーベル経済学賞受賞のTheodore W. Schultzについての覚書	N	79-83
54 Vol. 15 No. 1 1980.7			
百合本 茂	内陸工業団地の立地分析	A	1-15
森尾 忠憲	スピノザ政治理論の基底 (3)	A	16-41
吉田 準三	1980年代の企業経営の展望—乱気流中の経営	A	42-53
黒澤 英典	前田多門の教育施策と『米国教育使節団報告書』	A	54-71
鹿兒島 繁雄	古代語の再帰動詞に関する覚え書	A	72-84
55 Vol. 15 No. 2 1980.10			
鈴木 啓祐	A Quantitative Analysis of the Mechanism of the Choice of Route for Commutation	A	1-11
吉田 準三	乱気流時代の経営—ドラッカーの所説を中心として	A	12-23
知念 英行	カント・ロック・スミス—所有・国家・社会	A	24-40
佐藤 三夫	E. カッシーラー著『小宇宙の概念と“人間の尊厳”』—G・ピコ・デッラ・ミランドラ	T	41-54
林 玲子	木綿問屋川喜田家史料 (III)	R	55-69

氏名	論文名	種類	頁
56 Vol. 15 No. 3 1981.2			
生田 保夫	交通サービスの性質—私的交通研究への布石	A	1-25
吉田 準三	乱気流中の企業経営—アンゾフの『戦略経営論』を中心として	A	26-38
鈴木 啓祐	ロジャースの地域別人口分析法とその方法のわが国における地域別人口の構造分析への適用	A	39-68
辻井 敏雄	横浜駅西口繁華街における地震防災研究調査—対策への提言	N	69-77
小堀 三郎	H.メルヴィル著『幸福な失敗—ハドソン川物語り』	T	78-82
57 Vol. 15 No. 4 1981.3			
松田 治	ホラーティウスにおけるトロヤ戦争の英雄たち (3)	A	1-12
松田 英	An Interpretation of Chaucer's <i>Troilus and Criseyde</i> (1) —Criseyde の変心	A	13-19
小堀 三郎	メルヴィルの“コケッココー!” 試論	A	20-27
鈴木 啓祐	標本比率の分散に関する一考察	A	28-35
吉田 準三	最近の設備投資動向と投資決定要因	N	36-42
久川 太郎	現代生活と健康	N	43-49
長島 賢二	経営労務の理論的課題—総合理論への途	N	50-56
58 Vol. 16 No. 1 1981.9			
鈴木 啓祐	Quantitative Indicators for Measuring the Characteristics of the Change of the Geographical Distribution of Population	A	1-16
加古 宜士	一般物価変動会計の目的と構造	A	17-33
松田 治	ホラーティウスにおけるトロヤ戦争の英雄たち (4)	A	34-52
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (1)	R	53-83
59 Vol. 16 No. 2 1981.11			
岡田 利克	虚偽の嫡出子出生届と養子縁組の成否	A	1-32
山本 道也	チョウの活動性—気温・日射・風力との関係	A	33-47
佐藤 史郎	The Need to Develop a Valid Scale to Measure One's Overall Competence in English as a Foreign Language (1)	A	48-52
中田 範夫	生産理論・原価理論と原価計算 (1) —生産理論と原価理論	A	53-75
柴田 寛幸	ポートフォリオ理論とCAPM—T. E. コープランド = J. F. ウェストンの所説を中心として	N	76-94
N. O. Jungheim	Beneath a Forest of Cherry Trees in Full Bloom by Ango Sakaguchi (1)	T	95-101
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (2)	R	102-115
大岡 賢典	藤原忠良 (上)	A	(1)-(16)
林 玲子	龍ヶ崎町における製糸業史料	R	(17)-(43)
60 Vol. 16 No. 3 島田孝一先生米寿記念号 1982.2			
佐伯 弘治	島田孝一先生米寿記念号によせて	O	1-2
荻野 博	前3千年紀前半のイラン高原と遠隔地貿易—テペ・ヤハヤーの発掘を中心として	A	3-19
辻井 敏雄	「日本の地震予知」小史	A	20-28
鈴木 啓祐	The Theoretical Explanation of the Mechanism of Existence of Overlapping Market Area for Two Retailers	A	29-40
吉田 準三	企業の設備投資決定	A	41-51
鎌田 一義	南北戦争後のアメリカにおける流通革命 (上)	A	52-60
岡田 利克	株券発行前の株式の譲渡	A	61-87
中田 範夫	生産理論・原価理論と原価計算 (2) —生産理論・原価理論の妥当性及び原価計算との関係	A	88-103
生田 保夫	アメリカ国民経済の生成期における交通市場の拡大—穀物・棉花交通市場	N	104-143

氏名	論文名	種類	頁
N. O. Jungheim	Beneath a Forest of Cherry Trees in Full Bloom by Ango Sakaguchi (2)	T	144-152
大岡 賢典	藤原忠良 (下)	A	(1)-(22)
林 玲子	延享元年江戸買米令史料—白木屋文書による	R	(23)-(48)
61 Vol. 16 No. 4 1982.3			
鈴木 啓祐	人口密度増加率曲線の形態について	A	1-11
佐藤 史郎	The Need to Develop a Valid Scale to Measure One's Overall Competence in English as a Foreign Language (2)	A	12-28
河合 榮三	窓口指導の有効性について	A	29-34
吉田 準三	R. T. パスカル、A. G. エイソス著 深田祐介訳『ジャパニーズ・マネジメント—日本の経営に学ぶ』	B	35-41
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (3)	R	42-69
62 Vol. 17 No. 1 1982.9			
小池田 富男	マルクス再生産表式の価値理論—分配原理と交換原理	A	1-25
長谷川 哲嘉	エドワーズとベルの実質利潤計算の構造	N	26-55
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (4)	R	56-80
63 Vol. 17 No. 2 1982.11			
知念 英行	カントの家社会モデルと一般意志—ロック・スミスを回顧して	A	1-18
中田 範夫	限界原理に関する一考察—シュマーレンバッハ経営価値計算の発生要因について	A	19-29
矢野 勇	食品産業の伸展とその流通の動向	A	30-40
松田 治	ホラーティウス『諷刺詩集』(1)	T	41-58
山下 マキ子	ウォルター・ペーター著『ラファエロ』	T	59-67
鈴木 啓祐	Donald R. McNail: Interactive Data Analysis, A Practical Primer	B	68-69
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (5)	R	70-93
64 Vol. 17 No. 3 1983.2			
松田 治	ホラーティウス『ブルンディシウム旅日記』(Sat. 1・5)に関する試論	A	1-15
山本 道也	モンシロチョウの食草選好性—I. 第一世代	A	16-32
鈴木 啓祐	Decomposability and Composability of the Zipf's Rank-size Rule	A	33-62
朱 美第	元曲に見られる接尾辞「儿」の用法	A	63-71
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (6)	R	72-99
65 Vol. 17 No. 4 1983.3			
鈴木 啓祐	人口中心によるわが国の人口移動および人口分布の解析	A	1-17
黒澤 英典	高校生の社会参加の実態と今後の課題	N	18-37
吉田 準三	工藤達男著『経営組織の基礎理論』	B	38-41
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (7)	R	42-75
66 Vol. 18 No. 1 1983.7			
百合本 茂	内陸工業団地の業種構成—北関東地域における立地の現状と業種間立地関連について	A	1-17
中田 範夫	西独における直接原価計算の展開 (A)—変動費に基づく部分原価計算	A	18-27
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相	A	28-51
佐藤 三夫	ロレンツォ・ヴァッラ著『自由意志について』	T	52-69
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (8)	R	70-96
大岡 賢典	藤原良経 (1)	A	(1)-(22)

氏名	論文名	種類	頁
67 Vol. 18 No. 2 1983.11			
鈴木 啓祐	人口学の一分野としての「空間人口学」の成立の可能性	A	1-29
河合 榮三	企業の要素需要展望 (I) —不確実性下の競争的企業	A	30-41
中本 誠一	アイルランドのエグザイルとウェイクについて	A	42-51
佐藤 孝一	Field Dependent-Independent Cognitive Styles and Sex Difference	O	52-59
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (9)	R	60-87
68 Vol. 18 No. 3 1984. 1			
鈴木 啓祐	An Iterative Smoothing Method of Time Series: A Generalization of the Tukey's Method	A	1-21
中田 範夫	西独における直接原価計算の展開 (B) —相対的個別費に基づく部分原価生産 (1)	A	22-37
山本 道也	モンシロチョウの食草選好性—II. 第二世代	A	38-57
河合 榮三	企業の要素需要展望 (I) —訂正と補充	O	58
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (10)	R	59-82
69 Vol. 18 No. 4 1984. 3			
鈴木 啓祐	コスタリカ共和国の鉄道史の記録に関する一考察	A	1-14
河合 榮三	企業の要素需要展望 (II) —不確実性下の独占的企業	A	15-30
松田 治	ホラーティウス『諷刺詩集』(2)	T	31-45
黒澤 英典	わが国におけるザルツマンの教育思想の受容—Salzmanschuleの創設200年を記念して	N	46-59
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (11)	R	60-77
70 Vol. 19 No. 1 1984. 9			
山本 道也	竜ヶ岡地域のチョウ相—2カ年の比較	A	1-14
黒澤 英典	エドワード・シュプランガー著『教師養成についての考察』(1)	T	15-30
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (12)	R	31-60
原 宗子	『管子』研究の現状と課題	A	(1)-(23)
71 Vol. 19 No. 2 1985. 2			
生田 保夫	交通サービスの質評価について	A	1-27
石橋 洋	企業内組合活動慣行の法理	A	28-36
中本 誠一	アイルランドの結婚風習とその背景について—ウィリアム・カールトンの「ノッポのシェーンの結婚話」	A	37-46
山本 道也	Daily Oviposition Activities of Two Pierid Butterflies Inhabiting Sympatrically in Northern Japan	A	47-56
N. O. Jungheim	The Foreign Teacher and the Teaching of English at the Japanese University	A	57-66
朱 美第	《関漢卿戯劇集》における状態形容詞 (ABB式) について	A	67-70
72 Vol. 19 No. 3・4 1985. 3			
佐藤 孝一	Learner's Language and Educational Problems	A	1-16
大西 哲	ロマンス作家・ホーソーン	A	16-23
黒澤 英典	エドワード・シュプランガー著『教師養成についての考察』(2)	T	24-42
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (13)	R	43-68
73 Vol. 20 No. 1・2・3・4 1986. 3			
定村 禮士	価格戦略についての総合的点検	A	1-17
吉田 準三	これからの公企業経営—国鉄改革を例として	A	18-28
高橋 靖	中国行政法の始動	A	29-36

氏名	論文名	種類	頁
市川 新	移植性を意識したbasic-PROLOGシステム	A	37-48
山本 道也	モンシロチョウの食草選好性—Ⅳ. 第四世代	A	49-60
朱 美第	以中介語理論來分析—日本人學漢語時的錯誤	A	61-74
吉田 準三	国鉄真岡線の存続の可能性について	N	75-81
秋谷 政和			
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (14)	R	82-105
74 Vol. 21 No. 1 1986.9			
加古 宜士	公益法人会計基準の改正と計算書類の体系	A	1-23
金子 養正	学校序列のもとでの新設高校の位置と生徒の意識—神奈川県 の事例	A	24-41
山本 道也	モンシロチョウの産卵選好性	A	42-57
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(1)	T	58-71
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (15)	R	73-118
75 Vol. 21 No. 2 1986.12			
今井 英彦	労働力フロー・データの調整	A	1-17
吉田 準三	米国の会社制度発達史	A	18-30
頼 誠	共通費の配分とインセンティブ・システム—デムスキーの “Cost Allocation Games” をめぐって	A	31-45
山本 道也	Factors Controlling Oviposition Activities of Two Pierid Butterflies, <i>Pieris rapae crucivora</i> and <i>P. napi nesis</i> , Living Sympatrically at Open Habitats	A	46-54
山口 桂子	付加価値概念とその測定構造に関する若干の考察	N	55-60
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (16)	R	61-93
76 Vol. 21 No. 3 1987.2			
百合本 茂	かんぱん方式とその立地的考察	A	1-15
山本 道也	Effect of Field Temperatures on Development for Egg Stage of <i>Pieris rapae crucivora</i> (Lepidoptera, Pieridae)	A	16-21
吉田 準三	英国における石炭カルテルの盛衰	N	22-28
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(2)	T	29-37
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (17)	R	38-72
77 Vol. 21 No. 4 1987.3			
小池田 富男	資本と商品流通—市場社会の構成原理	A	1-20
原田 英生	日米流通業の効率性比較に関する批判的検討 (1)	A	21-32
森尾 忠憲	スピノザの政治理論における政体論の展開 (1)	A	33-50
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(3)	T	51-59
吉田 準三	伊丹敬之著『マネジメント・コントロールの理論』	B	60-66
頼 誠	S. Moriarity (ed.): Joint Cost Allocations	B	67-69
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (18)	R	71-93
78 Vol. 22 No. 1 1987.8			
原田 英生	日米流通業の効率性比較に関する批判的検討 (2)	A	1-20
久川 太郎	現代の学生像—第4回学生生活実態調査から	A	21-36
坂部 創一	社会科学系大学における情報処理教育環境について—情報処理教育支援システム (RAES) の設計	A	37-48
頼 誠	共通費の配分方法に関する実証研究—Vancil および Fremgen and Liao の研究を中心に	N	49-59
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(4)	T	60-68
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (19)	R	69-102

氏名	論文名	種類	頁
79 Vol. 22 No. 2 1987.11			
頼 誠	原価配分における公正	A	1-18
森尾 忠憲	スピノザの政治理論における政体論の展開 (2)	A	19-43
古石 篤子	現代フランス語複合過去形の「曖昧性 (ambiguïté)」について	A	44-56
N. O. Jungheim	A Study of Variability in the Written Output of Japanese Learners of English	A	57-71
吉田 準三	英独の石炭カルテルの比較	N	72-79
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (20)	R	81-121
80 Vol. 22 No. 3 1988.2			
高橋 靖	中国における民法通則の制定と経済法	A	1-10
金子 養正	新設高校の定着過程と生徒意識	A	11-24
高橋 靖	租税法事例研究 (1)	N	25-33
古石 篤子	カタルーニャ夏期大学に参加して	R	34-37
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (21)	R	39-78
81 Vol. 22 No. 4 1988.3			
寺阪 昭信	首都圏における小売商業の空間構造	A	1-8
山本 道也	湯ノ丸高原域におけるチョウの垂直分布	A	9-26
金子 養正	企業の海外人事と海外駐在員の適応・国際的態度の変容	A	27-47
N. O. Jungheim	Developing Communicative Contexts for Pronunciation Practice	A	48-52
高橋 靖	中国における国営企業税制改革に関する資料 (1)	R	53-62
生田 保夫	「アメリカ国民経済の生成と鉄道建設」付属資料 (22)	R	63-96
82 Vol. 23 No. 1 1988.10			
小池田 富男	「経済的自由」の思想と論理—市場社会と自由の原理	A	1-17
吉田 準三	三井財閥の企業形態展開史論的考察	A	18-33
頼 誠	管理可能性と責任を負担させる論理—パワーによる共通費の配賦	A	34-51
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相—日周期性	A	52-62
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(5)	T	63-70
83 Vol. 23 No. 2 1988.12			
原田 英生	流通政策理念に関する一試論—卸売市場政策の史的展開を中心として	A	1-39
山口 眞	大企業における女子の能力開発に関する事例研究	A	40-61
朱 美第	論元曲・関漢卿作品中の成語	A	62-70
大岡 賢典	「題をさぐりて」とそのもたらしたもの—中世私家集を中心にして	A	(1)-(16)
84 Vol. 23 No 3・4 1989.3			
土屋 圭造	The Development of Agricultural Statistics in Japan	A	1-20
吉田 準三	現代株式会社の支配と経営管理—権力の分散と従業員主権の問題	A	21-33
古石 篤子	il semble que vs il me semble que をめぐって—データと仮説	A	34-48
坂部 創一	システムダイナミックスにおける定性的概念の定量化手法について—羽生市ダイナミックモデルを一事例として	A	49-62
寺阪 昭信	商業地理学の国際的な研究動向の比較	A	63-68
吉田 準三	ネットワーク組織—その企業形態論的考察	N	69-76
長谷川 哲嘉	外貨建財務諸表の換算について—SFAS52号にもとづく設例を中心に	N	77-86
吉田 準三	加護野忠男著『組織認識論』	B	87-94
青木 茂	アンチノミーについての—考察	A	(1)-(27)
85 Vol. 24 No. 1 1989.9			
河合 榮三	雇用・労働時間と資本利用度—価格不確実性下の競争的企業の場合	A	1-6

氏名	論文名	種類	頁
河合 榮三	雇用・労働時間と資本利用度—需要不確実性下の独占企業の場合	A	7-11
原田 英生	流通政策の基礎概念—その政治学的・政治経済学的考察	A	12-31
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相—環境選好性	A	32-45
市川 新	PROLOGによる概念学習の試み—家族関係の表現演習	N	46-54
頼 誠	管理会計におけるエージェンシー理論の適用について	N	55-70
頼 誠	S. Umapathy: Current Budgeting Practices in U. S. Industry	B	71-81
86 Vol. 24 No. 2 1989.12			
頼 誠	日米予算管理の実証的研究—Srinivasanによる調査を中心に	A	1-22
松田 英	The House of Fameにおける構造と意味	A	23-30
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相—季節消長	A	31-42
青井 和夫	ヒト・ゲノム研究を考える	A	43-54
吉田 準三	わが国における会社法の変遷—企業形態展開史論序説 (I)	A	55-70
87 Vol. 24 No. 3・4 1990.3			
寺阪 昭信	商業都市アレッポ	A	1-10
河合 榮三	暗黙契約の理論 展望 (I) —対称的情報のケース	A	11-20
河合 榮三	暗黙契約の理論 展望 (II) —非対称的情報のケース	A	21-24
小林 均	タックス・ベースと貯蓄 (I) —部分均衡分析	A	25-32
島田 克美	顧客関係とマーケティング	A	33-52
浜村 彰	フランスにおける企業内組合活動権の展開 (2)	A	53-64
吉田 準三	わが国明治前半期の会社制度の展開過程	A	(1)-(29)
88 Vol. 25 No. 1 1990.9			
小池田 富男	1690年代の鑄貨論争とジョン・ロック—イギリス初期経済思想と貨幣学説 (1)	A	1-18
渡辺 博史	地域住民の学習活動と学習ニーズに関する調査研究	A	19-38
天野 栄一			
金子 養正			
河合 榮三	賃金・雇用と労働時間—ローゼンの契約モデルに関する研究ノート	N	39-41
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(6)	T	42-49
沢谷 豊	ニクラス・ルーマン著『公式組織の機能とその派生的問題』(試訳)	T	50-82
89 Vol. 25 No. 2 1990.12			
久川 太郎	生涯教育とレクリエーション—レジャー時代の余暇教育	A	1-14
山本 道也	Host Preference in <i>Pieris rapae crucivora</i>	A	15-26
荘司 治	DE式簡易運動機能検査 (DEMT) の標準値 — (1): 3 ~ 6 歳児用DEMT	A	27-39
小沼 純世	の年齢別標準値		
川崎 妙子			
向井 幸生			
荘司 治	DE式簡易運動機能検査 (DEMT) の妥当性と信頼性— (2): 3 ~ 6 歳児用	A	40-48
北見 礼子	DEMTの妥当性と信頼性		
岡庭 智子			
向井 幸生			
吉田 準三	最近の株式会社論の動向	N	49-61
大岡 賢典	藤原良経の「詠草」について	N	(1)-(6)
90 Vol. 25 No. 3 1991.2			
田多 英範	1980年代日本の社会保障制度改革とその意味	A	1-30
吉村 聡	直接原価計算論に関する一考察—レリバント・コストの提唱	A	31-38

氏名	論文名	種類	頁
莊司 治	Study of the Cause of Insufficient Predictive Validity of the Developmental Tests:	A	39-50
住田 千代美	Neuropsychological Comparision of the Developmental Test for Children		
向井 幸生			
吉田 準三	戦後日本の企業形態 (I) 一 個別会社形態の展開過程	N	51-63
大岡 賢典	藤原良経 (2)	A	(1)-(12)
91 Vol. 25 No. 4 総目次編 1991.3			
佐伯 弘治	総目次編 巻頭言	O	1-2
	総目次	O	4-59
92 Vol. 26 No. 1 1991.8			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1982年一環境選好性	A	1-10
莊司 治	Proposal of a New Method in the Prognostic Study of Neuropediatric Disorders	A	11-18
鈴木 典子			
向井 幸生			
吉田 準三	戦後日本企業の資金調達	N	19-34
中村 美枝子	集団内の個人決定の分布と集団決定	N	35-48
渡部 恒彦	金融的投資量の決定要因と投資効率—Exxon Corp., Texaco Inc.の比較分析	N	49-76
吉田 準三	USスチールからUSXへ—多角経営企業への展開過程	N	(1)-(11)
93 Vol. 26 No. 2 1991.10			
小池田 富男	スチュアート『経済学原理』における貨幣と市場—イギリス初期経済思想と貨幣学説 (2)	A	1-29
莊司 治	Developmental Neuroepidemiologic Study on Criteria of Normal High School Students: A	A	30-40
菊地 栄子	Method of Selecting "Normal Controls" by Means of Simple Developmental Indices		
向井 幸生			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1983年一環境選好性	A	41-53
茅原 道昭	カウリーの「ウィットについてのオード」再考	A	54-60
N. O. Jungheim	A Study on the Classroom Acquisition of Gestures in Japan	A	61-68
金子 養正	企業中間管理職の属性	A	69-79
藤枝 征司	G. リッター著『権力の人倫的問題について』(7)	T	80-87
吉田 準三	わが国明治後半期の会社制度の展開過程	A	(1)-(19)
94 Vol. 26 No. 3 1992.1			
寺阪 昭信	アンカラの都市発達と都市構造 (1)	A	1-17
市川 新	パースン・コンピュータ経営意思決定システムの構築—情報技術的視座	A	18-32
安田 淳	William of Palerneの文体について	A	33-48
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1983年一季節消長	A	49-62
福田 育弘	ミシェル・ビュートル『段階』の位置—題名の読みとりを通して	A	63-77
吉田 準三	宇沢弘文編『日本企業のダイナミズム』	B	78-85
95 Vol. 26 No. 4 1993.3			
河合 榮三	Hours, Wage, and Employment Adjustments, and Rate of Unemployment in Japan: A	A	1-8
	Comparison with Western Countries		
中村 美枝子	予想された集団決定—集団内の他者の個人決定をもとにして	A	9-20
吉田 準三	多国籍企業となった日本企業の行動	N	21-30
長谷川 哲嘉	有価証券に対する低価法の適用方法	N	31-39
原 宗子	『管子』地員篇の土壌評価基準	A	(1)-(24)

氏名	論文名	種類	頁
96 Vol. 27 No. 1 1992. 7			
市川 新 棕田 實 莊司 治 安藤 千恵子 向井 幸生 加藤 茂雄 二宮 三郎 中本 誠一	問題解決環境—意思決定システムを意識したゲーミング・ダイナミックス Standard Value of the De-Bender Gestalt Test (BGT) in Primary School Children 湾岸首長国クウェイトの政治体制における「民主化」の系譜とその展望 日本の国際政治学の開拓者たち ハンフリー・オサリヴァン (1827-1835) の日記—ヴァルドリへの英語訳を中心として	A A N N N	1-16 17-29 30-45 46-62 63-66
知念 民雄	森林火災跡の谷頭斜面における植被回復の空間変異—広島県江田島の1978年火災を例に	N	67-74
97 Vol. 27 No. 2 1992.11			
小池田 富男 吉村 聡 N. O. Jungheim 山本 道也 L. L. Reed 藤枝 征司	貨幣と信用の近代経済思想 (1) —ヒュームから「ピール銀行条例」(1844) へ 外部報告のための直接原価計算 Learner Gaze and Personality in the Foreign Language Classroom 竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1984年—季節消長 Sports Testing of Entry Level Athletes in American Football G. リッター著『権力の人倫的問題について』(8)	A A A A N T	1-23 24-31 32-44 45-59 60-64 65-75
98 Vol. 27 No. 3 1993. 1			
島田 克美 高橋 靖 山本 道也 河合 榮三 吉岡 栄	産業ネットワーク論の進展とその射程 中国経済法の調整対象 竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1984年—環境選好性 不確実な経済状態に直面した企業の雇用と労働時間—河合モデルの拡張 徳川初期儒学受容の態度—吉凶禍福論との関連において	A A A N A	1-24 25-33 34-47 48-51 (1)-(13)
99 Vol. 27 No. 4 1993. 3			
小林 均 河合 榮三 石田 譲 百合本 茂 福田 育弘 菊池 英夫 莊司 治 西尾 直樹 吉田 準三 青木 茂	タックス・ベースと貯蓄 (II) 時間・賃金・雇用と景気後退過程でのその調整 中世ロンドンにおける治安維持 (1) 立地点選定のためのファジイ線形計画モデル ミシェル・ビュートルの小説作品における話者の位置 『スペインの悲劇』に於ける復讐の進展について Some Cases of Students who Have Difficulty in Attending University ペーター・ヴァイスの『保険』 Die Versicherung わが国明治期の会社制度の展開過程 (続編) 自負の狂気—ヘーゲル『精神現象学』の一節	A A A A A A N N A A	1-15 16-23 24-56 57-68 69-96 97-105 106-115 116-123 (1)-(16) (17)-(33)
100 Vol. 28 No. 1 1993. 7			
小池田 富男 高橋 靖 荒川 宗晴 大竹 庸悦 尾河 直哉 知念 民雄 J-C. Thouret	貨幣と信用の近代経済思想 (2) —ヒュームから「ピール銀行条例」(1844) へ 中国における税利分流論 ビューヒナーの計画とグツコの思惑—『ダントンの死』の出版をめぐる 田中正造と新約聖書、そしてキリスト教? L'éducation sentimentale ou le monde des simulacres (II) Formes d'érosion actuelles et récentes du Bassin-Versant de l'Eglise (Les Arcs, Bourg -St.-Maurice) dans les Alpes françaises du Nord	A A A A A A A	1-23 24-35 36-49 50-69 70-80 81-96

氏名	論文名	種類	頁
101 Vol. 28 No. 2 1993.11			
朱 美第	民族共通語の規範における歴史と現状	A	1-10
川村 ハツエ	Frederick Victor Dickinsと日本文学—英学史的考察	A	11-59
尾河 直哉	L'éducation sentimentale ou le monde des simulacres (Ⅲ)	A	61-72
莊司 治他	Study on the Standardization of DE-Visual Sequential Memory Test (VSM) : Standard Value of the DE-VSM in the Primary School Children	A	73-84
青木 茂	三位一体論と弁証法—ヘーゲルの「神的三角形」について	A	(1)-(18)
102 Vol. 28 No. 3 1994.1			
岡田 利克	取締役の報酬について	A	1-13
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1985年—季節消長	A	15-30
N. O. Jungheim	Assessing Communicative Competence: Designing Scales for Testing Nonverbal Ability in a Foreign Language	A	31-45
山口 眞	Adult Education from the Viewpoint of Developed Industrial Countries of the Far East	A	46-52
中村 美枝子	統計学総論Bにおける出席回数と定期試験の得点	R	53-71
103 Vol. 28 No. 4 1994.3			
島田 克美	東アジア経済の発展と組織・ネットワークの役割—後発資本主義の分析視点 に関連して	A	1-22
上村 一夫	Excess Mortality in Countries in the Pacific Area	A	23-31
尾河 直哉	L'éducation sentimentale ou le monde des simulacres (Ⅳ)	A	32-50
莊司 治他	Study on the Standardization of DE-Visual Sequential Memory Test (VSM) II : Validity and Reliability of the DE-VSV in Primary School Children	A	51-61
中本 誠一	Teaching Plan for Japanese High School Students: An Experimental English Lesson Employing New Methodologies	A	62-72
海老原 暁子			
吉田 準三	わが国大正期の会社制度の展開過程—企業形態の変化と企業成長	A	(1)-(19)
104 Vol. 29 No. 1 1994.7			
恩田 守雄	カール・ポランニーの社会と経済—経済社会学の分析視角の原点を求めて	A	1-12
大塚 祚保	東京都北区における町会自治会の動向 (1)	N	13-27
青木 茂	ヘーゲル哲学とキリスト教	A	(1)-(19)
105 Vol. 29 No. 2 1994.11			
渡部 恒彦	1970年代～1980年代におけるアメリカ経済の構造的変化と買収・合併運動 (1)—企業者の期待形成を中心に	A	1-93
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1985年—環境選好性	A	94-113
大竹 庸悦	内村鑑三、その政治観の変遷をめぐって—特に田中正造との関連において	A	114-159
L. L. Reed	Facial Expressions and their Interpretations	A	160-168
中崎 茂	広域農道の路線選定についての一考察	N	169-189
吉田 準三	わが国昭和初期20年間の会社制度の展開過程	A	(1)-(28)
中山 秀登	ドイツ民法典婚約諸規定の成立過程—第1298条から第1302条まで	A	(29)-(46)
青木 茂	ヘーゲルのキリスト論	A	(47)-(73)
106 Vol. 29 No. 3 1995.1			
渡部 恒彦	1970年代～1980年代におけるアメリカ経済の構造的変化と買収・合併運動 (2)—企業者の期待形成を中心に	A	1-82
吉田 準三	平成不況と日本的経営の変容	A	83-102
金子 養正	企業中間管理職の昇進	A	103-116
莊司 治	Proposal of Developmental Epidemiology	A	117-125

氏名	論文名	種類	頁
向井 幸生 川村 ハツエ	F. V. Dickinsと『仮名手本忠臣蔵』の英訳—英学史的考察	A	126-142
107 Vol. 29 No. 4 1995. 3			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相, 1986年—環境選好性	A	1-20
門村 浩	活動火山地域における土砂災害防止への環境地形学的研究アプローチ—有珠	A	21-61
知念 民雄	山・十勝岳・雲仙普賢岳・桜島を例に		
吉田 準三	中国進出日本企業の行動	N	62-72
徐 波			
神吉 隆子	上級日本語学習者の口頭発表における問題点とその指導	N	73-96
大塚 祚保	東京都北区における町会自治会の動向 (2)	N	97-105
108 Vol. 30 No. 1 1995. 7			
渡部 恒彦	チェース・マンハッタン銀行『チェースグループに属する石油会社の財務分析』にみるアメリカ系石油資本の縮小とその帰結	A	1-30
莊司 治	“Epidemiology of Health” on the Central Nervous System (CNS) Development in	A	31-41
向井 幸生	Primary School Children		
園田 征次	総合商社のグローバル化の実態—特に欧州統括会社設立の事例を中心に	A	42-61
尾河 直哉	バルザックの〈面〉と〈線〉(4)—『谷間の百合』について・その2	A	62-77
奥 喜正	労働科学データへの一般化線形モデルの適用とリンク関数選択問題	N	78-85
山口 眞	杜芳琴著『女性観の変遷』(1)	T	86-107
吉田 準三	わが国昭和20年代の会社制度の展開過程	A	(1)-(12)
109 Vol. 30 No. 2 1995.11			
林 健久	『福祉国家の財政学』再論—田多英範氏の所説によせて	A	1-8
小林 均	アメリカの医療改革と政府の役割	A	9-24
関根 秀一	ポッティチェッリの《東方三博士の礼拝》の制作年代再考	A	25-43
吉田 準三	戦後日本の会社制度の展開過程 (I)	A	(1)-(29)
110 Vol. 30 No. 3 1996. 1			
河合 榮三	労働市場調整の理論—日米比較に対する正しい説明の探求	A	1-10
中山 秀登	権利の構造と機能	A	11-20
古田 朱美	中国語の色彩語彙と象徴	A	21-29
立松 昇一			
杉村 藍	Jane Eyreの初期批判とフェミニズム	A	30-40
吉田 準三	戦後日本の会社制度の展開過程 (II)—三菱グループの再編成過程	A	(1)-(16)
111 Vol. 30 No. 4 1996. 3			
吉村 聡	限界原価計算の生成に関する一考察	A	1-8
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相, 1986年—季節消長	A	9-23
澤田 直之	沈黙の共同体—サルトルにおけるコミュニケーションの問題	A	24-37
吉田 準三	戦後日本の会社制度の展開過程 (III)—開放経済と大型合併の展開過程	A	(1)-(10)
112 Vol. 31 No. 1 1996. 7			
吉田 準三	公共機関と非営利組織の組織と管理	A	1-12
青柳 文司	会計と時間—会計物語論序説	A	13-41
尾河 直哉	バルザックの〈面〉と〈線〉(5)—『谷間の百合』について・その3	A	42-56
中村 美枝子	L. Legg著『飛行機ゲーム』	T	57-65
中山 秀登	ドイツ民法典婚約諸規定の成立過程・補遺	A	(1)-(35)

氏名	論文名	種類	頁
113 Vol. 31 No. 2 1996.11			
小池田 富男	貨幣と信用の近代経済思想 (3) —ヒュームから「ピール銀行条例」(1844) へ	A	1-24
小林 均	公的年金の在り方について—アメリカでの改革論議と日本	A	25-36
中山 秀登	ドイツ民法典における権利能力規定の成立過程	A	37-47
尾河 直哉	バルザックの〈面〉と〈線〉(6) —『村の司祭』について	A	48-66
青木 茂	カントの〈戦争と平和〉論 (1)	N	67-81
吉田 準三	戦後日本の会社制度の展開過程 (IV) —形態別会社数の推移と大企業集団の発展	A	(1)-(26)
114 Vol. 31 No. 3 1997.1			
百合本 茂	ファジイ理論による立地評価システム—外資系企業の立地問題	A	1-11
原田 英生	アメリカにおける都市と商業に関する思潮と政策—わが国への批判と示唆	A	12-28
安田 淳	<i>Richard the Redeless, Mum and the Sothsegger</i> の頭韻文体について	A	29-47
渡辺 達朗	フランスにおける小売構造の上位集中化と小売組織の行動—大規模食品小売組織を中心にして	A	48-68
小野崎 恒夫	M&A後の経営とターゲット・レジスタンス	A	69-78
瀬谷 廣一	ヨーロッパ諸語の語根 (1)	T	79-92
寺阪 昭信	日本人のトルコへのイメージ	N	93-99
吉田 準三	電通総研編『NPO (民間非営利組織) とは何か—社会サービスの新しいあり方』	B	100-103
日埜 博司	ポルトガル大航海時代の裏面史『海難悲話』について (1) —ディオゴ・ド・コウト「アギア号とガルサ号の航海記」解題と翻訳・註釈	T	(1)-(25)
115 Vol. 31 No. 4 1997.3			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1987年—季節消長	A	1-15
小林 均	資産分布と遺産動機	A	16-31
小野崎 恒夫	ファイナンス・リスク・マネジメントにみるマネジメント・リスク	A	32-40
中山 秀登	ドイツ民法典における行為無能力諸規定の成立過程	A	41-55
知念 民雄	フランスアルプス北部、エグイグリーヴ山地の岩塊斜面におけるライケンの被覆	A	56-70
瀬谷 廣一	ヨーロッパ諸語の語根 (2)	T	71-83
日埜 博司	ポルトガルの文人モラエスの見た大津事件と烈女畠山勇子	T	84-94
吉田 準三	わが国の会社制度の展開過程 終章—会社制度思想史	A	(1)-(17)
関根 秀一	M.A. ハリー著「パノフスキーとカッシーラー」(試訳) —美術史学と哲学	T	(18)-(52)
116 Vol. 32 No. 1 1997.7			
吉村 聡	直接原価計算の史的考察—わが国における直接原価計算の導入・発展を中心として	A	1-21
加藤 茂雄	中東のツーリズム	A	22-53
中村 美枝子	受講者からみた統計学総論B—授業評価アンケートをもとに	R	54-73
吉田 準三	わが国の会社制度の展開過程 補論—企業統治 (コーポレート・ガバナンス) の問題	A	(1)-(32)
117 Vol. 32 No. 2 1997.11			
吉田 準三	経営学の対象と方法—経営学原理研究 (I)	A	1-13
河野 敏明	農業立地の現状分析理論	A	14-37
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1987年—環境選好性	A	38-53
大塚 祚保	イギリスの地方行政—コルチェスター・バラ・カウンシルの行政 (1)	A	54-98
小野崎 恒夫	市場における金利オプション取引	A	99-113
小池田 富男	経済秩序における効率と安定—市場経済のモラル・サイエンス	N	114-133

氏名	論文名	種類	頁
青木 茂	カントの〈戦争と平和〉論 (2)	N	134-149
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (1)	R	(1)-(7)
118 Vol. 32 No. 3 1998.3			
吉田 準三	経営目的論—経営学原理研究 (II)	A	1-15
大塚 祚保	イギリスの地方行政—コルチェスター・バラ・カウンシルの行政 (2)	A	17-45
高瀬 弘一郎	インド副王ドゥアルテ・デ・メネゼスが豊臣秀吉に送った親書—日本側から	T	47-95
日埜 博司	の考察		
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (2)	R	(1)-(9)
119 Vol. 32 No. 4 1998.3			
吉田 準三	経営戦略論—経営学原理研究 (III)	A	1-13
町田 茂	現代中国語 連動式の成立条件	A	15-24
寺阪 昭信	トルコの観光資源とアンタリヤの街並み保存	N	25-33
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (3)	R	(1)-(14)
120 Vol. 33 No. 1 1998.7			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1988年—季節消長	A	1-15
山口 眞	Adult Learners: The Social, Cultural and Economic History behind Present Attitudes towards Learning in Japan	A	17-33
黒川 学	Le tourisme dans 《Dépaysement》 de J.-P. Sartre: ou “Pourquoi est-ce que je voyage?”	A	35-43
知念 民雄	日本の山地地形研究における岩石氷河という視点に関する一考察	N	45-52
山口 眞	第5回国際成人教育会議報告	N	53-83
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (4)	R	(1)-(10)
121 Vol. 33 No. 2 1998.11			
吉田 準三	経営組織論—経営学原理研究 (IV)	A	1-12
中野 貴之	J V投資会計に関する二つのアプローチ	A	13-26
河合 榮三	職場内訓練費用は賃金・雇用・時間調整の相違を生み出すか?—人的資本理論への批判	N	27-29
中山 秀登	身分行為に関する一考察—婚姻を中心に	N	31-37
日埜 博司	ポルトガル大航海時代の裏面史『海難悲話』について (2)—「大ガレアン	T	39-70
小磯 京子	船サン・ジョアの難船とマヌエル・デ・ソウザ・セプールヴェダの非業の死についての報告」訳註		
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (5)	R	(1)-(15)
122 Vol. 33 No. 3 1999.1			
小池田 富男	貨幣と信用の近代経済思想 (4)—ヒュームから「ピール銀行条例」(1844)へ	A	1-17
目黒 徹郎	ネットワーク外部性と参入招聘の誘因	A	19-26
辻村 明	食生活の比較文化論—中国・韓国・日本における食生活の類似性と相違性	A	27-34
古田 朱美	万葉時代の日本と中国の食文化	A	35-39
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (6)	R	(1)-(7)
123 Vol. 33 No. 4 1999.3			
吉田 準三	経営管理の原理—経営学原理研究 (V)	A	1-12
目黒 徹郎	ネットワーク外部性下の参入招聘—Stacklberg均衡の場合	A	13-23
中川 浩一	続・日韓交渉史跡探索	R	(1)-(13)

氏名	論文名	種類	頁
124 Vol. 34 No. 1 1999.7			
黒川 学	サルトルのローマーもしくはヌーヴェル・ブーヴィル	A	1-8
町田 祥弘	企業集団の境界(1) — 日本の連結会計研究(1)	N	9-61
中野 貴之			
日埜 博司	ポルトガルと日本との出逢い(1543—1639年) — 『来日450周年大ザビエル展図録』 所載論文より(1)	T	63-107
北河 世津			
高瀬 弘一郎	キリシタン布教における“適応”について — 『来日450周年大ザビエル展図録』 所載論文より(2)	T	190-156
日埜 博司			
吉田 準三	日本の企業統治と企業の遵法行動維持 — 日本のコーポレート・ガバナンスとコンプライアンス	A	(1)-(26)
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索(7)	R	(27)-(36)
125 Vol. 34 No. 2 1999.11			
原 宗子	環境史から見た「商鞅变法」	A	1-21
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1988年 — 環境選好性	A	23-38
桑野 佳明	The Brotherhood and the Law — キプリングとフリーメイソンリー	A	39-64
P. Riethmuller	オーストラリア農業の最近の動向	A	65-81
吉田 準三	米国の反乗っ取り法の研究(I)	A	(1)-(4)
中川 浩一	豊臣秀吉朝鮮侵略の史跡を訪ねて(1)	R	(5)-(18)
126 Vol. 34 No. 3 2000.1			
高橋 靖	中国教育法の現状	A	1-12
石山 昭一			
桑野 佳明	ラドヤード・キプリング「マイ・ボーイ・ジャック」	A	13-42
茅原 道昭	マーヴェルの「庭」とカウリーの「庭」	A	43-49
莊司 治	Study of Dr. Sutorius' Theory concerning Laughter	N	51-56
知念 民雄	フランスアルプス北部、エギュイグリーヴ山地における岩石氷河と斜面堆積物の観察	R	57-75
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索(8)	R	(1)-(14)
127 Vol. 34 No. 4 2000.3			
小池田 富男	貨幣と信用の近代経済思想(5) — ヒュームから「ピール銀行条例」(1844)へ	A	1-17
高橋 靖	中国における経済法と行政法の区別	A	19-26
中村 美枝子	チーム組織における構造形成要因のクラスター分析 — 実務リーダーによる階層意識の情報化とその潜在意識	A	27-38
市川 新			
植村 秀樹	海兵隊沖繩駐留論の再検討	A	39-53
角 勝	放送英語研究 — 30年の海外向け放送の現場から	N	55-80
中崎 茂	ホビネンによるバトラー・サイクル論の適用可能性の検討	N	81-94
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典(3)	N	95-164
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索(9)	R	(1)-(15)
128 Vol. 35 No. 1 2000.7			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1989年 — 季節消長	A	1-16
呂 学静	中国失業保険制度論	A	17-86
田多 英範			
日埜 博司	ドミニコ会士コリヤード編『懺悔録』に記録された日本人信徒の肉声 — 特に第六誡に反する罪の懺悔をめぐって	A	87-124
中島 純子	日本における個人情報保護法と国際基準	N	125-131
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典(5)	N	133-197
大岡 賢典	兼宗伝 付資雅・忠定小伝	A	(1)-(11)

氏名	論文名	種類	頁
中川 浩一	豊臣秀吉朝鮮侵略の史跡を訪ねて (2)	R	(13)-(25)
129 Vol. 35 No. 2 2000.11			
吉村 聡	経営計画設定と予算編成	A	1-10
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (8)	N	11-64
中川 浩一	明治憲法起草地探索	R	(1)-(9)
130 Vol. 35 No. 3 2001. 1			
中崎 茂	リゾート地域の変遷とその要因に関する考察—イギリスのマス・ツーリズムの誕生とその変容を中心に	A	1-21
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (9)	N	23-93
奥 喜正	用量反応モデルの一改良 (1)	N	95-103
大岡 賢典	兼宗歌—読むことの愉楽	A	(1)-(17)
131 Vol. 35 No. 4 2001.3			
渡部 恒彦	アメリカ合衆国における産業連関と取締役兼任ネットワーク—産業連関説とそのデータの検証の可能性	A	1-24
内桶 誠二	ファジイ分析等による「情報教育」の評価の客観化—中学・高校・大学の相関を中心として	A	25-42
本村 猛能	経営シミュレーション “MAGNUS” における経営計画と意思決定項目	R	43-52
龍 オーロラ			
中村 美枝子			
132 Vol. 36 No. 1 2001.7			
江尻 弘	百貨店返品制の考察 (I) —百貨店の経営危機を招いた返品制	A	1-28
山本 英輔	選択的人口妊娠中絶をめぐる倫理的問題	A	29-37
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (12)	N	39-106
古田 朱美	中日飲食文化比較研究 (第4章、第5章)	T	107-126
池間 里代子			
日埜 博司	ポルトガル人ドミニコ会修道士ガスパール・ダ・クルスの見た16世紀華南 (1) —『中国誌』再刊のための全面的再検討	T	127-199
中川 浩一	五日市憲法起草者の史跡を訪ねて	A	(1)-(14)
133 Vol. 36 No. 2 2001.10			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1989年—環境選好性	A	1-17
江尻 弘	百貨店返品制の考察 (II) —百貨店の経営危機を招いた返品制	A	19-43
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (15)	N	45-110
知念 民雄	ピレネー山地、亜高山帯における穿孔動物によるマウンドの形成 I — ルセール山における斜面方位別の観察	R	111-125
日埜 博司	ポルトガル人ドミニコ会修道士ガスパール・ダ・クルスの見た16世紀華南 (2) —『中国誌』再刊のための全面的再検討	T	127-149
中川 浩一	豊臣秀吉朝鮮侵略の史跡を訪ねて (3)	R	(1)-(12)
134 Vol. 36 No. 3 2002. 1			
小松 佳代子	J. ベンサムのNational Charity Company構想—功利・慈善・教育	A	1-13
呉 軍	中国の都市部におけるチェーン・ストアの規模拡大競争と流通機構への影響	A	15-27
江尻 弘	百貨店返品制の考察 (IV) —百貨店の経営危機を招いた返品制	A	29-53
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (16)	N	55-119
古田 朱美	中日飲食文化比較研究 (第7章、第8章)	T	121-140
池間 里代子			

氏名	論文名	種類	頁
日埜 博司	ポルトガル人ドミニコ会修道士ガスパール・ダ・クルスの見た16世紀華南 (3) — 『中国誌』再刊のための全面的再検討	T	141-185
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (10)	R	(1)-(15)
135 Vol. 36 No. 4 2002. 3			
田多 英範	日本における社会保障制度体系の確立 (上)	A	1-19
江尻 弘	百貨店返品制の考察 (V) — 百貨店の経営危機を招いた返品制	A	21-49
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (19)	N	51-118
知念 民雄	ピレネー山地、亜高山帯における穿孔動物によるマウンドの形成 II — ル セール山における方形区の通年観察	R	119-134
日埜 博司	ポルトガル人ドミニコ会修道士ガスパール・ダ・クルスの見た16世紀華南 (4) — 『中国誌』再刊のための全面的再検討	T	135-146
中川 浩一	朝鮮通信使史跡探索 (11)	R	(1)-(14)
136 Vol. 37 No. 1 2002. 7			
市川 新	学習チームにおける中堅管理者意思決定行動の抽出—模擬空間における言語	A	1-14
中村 美枝子	プロトコル分析を中心に		
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1990年—季節消長	A	15-30
山田 英夫	国際ハブ港の経済性—コンテナターミナルの効率性	A	31-45
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (20)	N	47-110
尾河 直哉	イタロ・カルヴィーノ『ある日の午後、アダムが』(解題と試訳)	T	111-118
137 Vol. 37 No. 2 2002.10			
寺阪 昭信	フランス都心の商業施設、歩行者専用道路、駐車場、トラム—中心商業地の 活性化のための諸施設	A	1-17
小松 佳代子	J. ベンサム『パノプティコン』再考	A	19-29
内本 博行	中小企業のデュアル・イノベーション戦略—東成エレクトロビームなどの事 例をとおして	A	31-48
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (23)	N	49-119
138 Vol. 37 No. 3 2003. 1			
本村 猛能	専門教育における情報教育の役割—主に工業教育と大学教育のカリキュラム	A	1-18
内桶 誠二	について		
尾河 直哉	『星の王子さま』におけるcœurとcordeの主題	A	19-33
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (24)	N	35-100
知念 民雄	ピレネー山地、亜高山帯における穿孔動物によるマウンドの形成 III — ラ トゥレット山、オビスク山、ソセドゥ山における斜面方位別の観察	R	101-123
139 Vol. 37 No. 4 2003. 3			
安田 淳	On the words of Scandinavian origin in the Middle English alliterative poems, <i>Richard the Redeless & Mum and the Sothsegger</i>	A	1-21
L. L. Reed	Adults Learning English as the Second Language	A	23-27
関川 洋子	Refusals without Apologizing: Instructional Effects on Pragmatic Development	A	29-39
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (27)	N	41-109
寺阪 昭信	中川浩一先生著作目録	O	111-152
140 Vol. 38 No. 1 2003. 7			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1990年—環境選好性	A	1-16
小松 佳代子	マージナルな女を／が語るということ	A	17-34
山口 真里			

氏名	論文名	種類	頁
秋山 麻実			
市川 新	米国の大学と企業におけるゲーミングの活用実態	N	35-40
市川 新	異文化交流空間における意思決定研究基盤の構築—マネジメントゲームMA	N	41-46
龍 オーロラ	GNU Sの現状報告		
中村 美枝子			
楊 宣瑾			
寺阪 昭信	スポーツと都市 1—ヨーロッパのワールドカップ開催都市	N	47-58
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (28)	N	59-125
141 Vol. 38 No. 2 2003.10			
小松 佳代子	Jeremy Bentham's Educational Thought	A	1-10
市川 新	経済活動におけるゲーミング研究の可能性	N	11-16
長谷川 哲嘉	連結会計処理に関する論点	N	17-20
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (31)	N	21-84
中村 美枝子	授業評価アンケートにみる統計学概論の受講者の変化	R	85-108
142 Vol. 38 No. 3 2004. 1			
本村 猛能	専門高校における情報教育のカリキュラム編成—高校と大学の関連性について	A	1-14
内桶 誠二			
河野 敏明	農産物・食品の電子商取引—流通システム変革の論理とE C	A	15-33
寺阪 昭信	スポーツと都市 2—ワールドカップ開催都市と競技場	N	35-45
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (32)	N	47-114
143 Vol. 38 No. 4 2004. 3			
関川 洋子	Scaffolding in the Classroom Discourse of Japanese Learners of English as a Foreign Language	A	1-13
市川 新	仮想学習空間成立のための協働ゲーミング	N	15-20
中村 美枝子			
寺阪 昭信	スポーツと都市 3—ドイツ, イタリア, スペイン諸都市のサッカー競技場	N	21-38
久川 太郎	学生のスポーツ意識と生涯スポーツ	N	39-48
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (35)	N	49-114
144 Vol. 39 No. 1 2004. 7			
田多 英範	日本における社会保障制度体系の確立 (中)	A	1-16
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1991年—季節消長	A	17-31
寺阪 昭信	都市商業の都心、駅前、郊外間の競争—1. 東日本の県庁所在都市を例に	N	33-48
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (36)	N	49-115
知念 民雄	ピレネー山地、亜高山帯における穿孔動物によるマウンドの形成 IV—ルセル山南向き斜面における観察	R	117-130
145 Vol. 39 No. 2 2004.10			
市川 新	機械翻訳を介在させた交流を促進する仮想学習組織の実験	A	1-8
井川 信子			
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (37)	N	9-75
146 Vol. 39 No. 3 2005. 1			
小松 佳代子	Towards a History of Classroom Operations	A	1-11
河合 榮三	失業の原因は賃金・価格の硬直性にあるのか?—マクロ経済学の常識への挑戦	N	13-16
寺阪 昭信	都市と百貨店—世界の主要都市におけるその地位と立地の比較	N	17-35

氏名	論文名	種類	頁
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (40)	N	37-104
西上 潔	戦争の記憶とメディア—歴史認識と過去の克服をめぐる考察	N	105-117
147 Vol. 39 No. 4 2005. 3			
梅木 眞	ベンチャー・キャピタルによる社会関係資本の構築—浜松地区の事例より	A	1-15
長瀬 毅	株式上場と企業の設備投資	A	17-31
奥 喜正	決定木による判別と予測	A	33-43
内桶 誠二	高等学校と大学情報教育の連携を考慮したカリキュラム開発	N	45-58
本村 猛能			
奥 喜正			
内桶 誠二	フランスにおける景観保存政策の展開と現状—パリ・マレ地区の考察を中心に	N	59-77
寺阪 昭信			
沈 潔	田多英範編『現代中国の社会保障制度』	B	79-83
148 Vol. 40 No. 1 2005. 7			
山本 道也	竜ヶ崎市周辺のチョウ相、1991年—環境選好性	A	1-16
寺阪 昭信	観光地域の商業構造について—パリ・マレ地区の事例	N	17-29
瀬谷 廣一	日本語・英語総索引辞典 (43)	N	31-95
植村 秀樹	豪米安全保障関係の展開と新共同訓練施設 (1)	N	97-110
日埜 博司	『コリヤード懺悔録』ポルトガル語全訳注—第六誠「邪淫を犯すべからず」 に関わる15の告解	T	111-165
水野 恵子	林信海と泊酒舎	A	(1)-(13)
149 Vol. 40 No. 2 2005.10			
藤田 晋吾	神の論理は三値論理か	A	1-14
中野 貴之	アライアンス情報の有用性と公的開示情報	A	15-24
瀬谷 廣一	英語の「ものの数え方」の辞典—第1部	N	25-41
植村 秀樹	豪米安全保障関係の展開と新共同訓練施設 (2 完)	N	43-52
日埜 博司	『コリヤード懺悔録』ポルトガル語全訳注—第四誠「汝の父母に孝行すべし」 に関わる6つの告解	T	53-72
150 Vol. 40 No. 3 2006. 1			
松崎 慈恵	貯蓄の経済理論と日本の家計貯蓄 (1)	A	1-37
吉村 聡	ニュージーランド企業の管理会計システム	A	39-50
施 小煒	宋詩における論理と詩情	A	51-62
日埜 博司	『コリヤード懺悔録』ポルトガル語全訳注—第一誠「御一体のデウスを敬ひ、 貴み奉るべし」に関わる15の告解	T	63-118
平島 敏幸	雑誌『農民』と農民自治主義 (1)	N	(1)-(12)